

夕刊



行日六月八
(刊休日祭日)

磐城方言考

磐城村原を中心とする
高木 稻水

動詞篇補遺
あがる(ラ四)入學する
參上するといふ意から來た語で入學の意に用ひるのは關東地方一般のやうである。『昇進する』意から用ひられたものか。ちゆうがつこうさあがつてゐる(中學に入學してゐる)

大謀網

島田 忠夫

○沖波にあらはれ潮をこえず、船は港を出で、揺りゆる
○船載めて、む行手の空みれば夏あかつきの明りそめたり
○定置網すでにちかづき浮木のうへ赤き布旗はためくが見ゆ
○網場にいかりたる船はだにのぞけば揺る

平第一林海學校便り

(第一信)

やがて舟の用意も出来たと申すに、中々にねもやらず、やや平林先生の好意による松林先生も一緒にと天と入れの間の涼しいテントで午睡の観念して目をとると、その時、松原をこえ来る風のれも束の間誰かどはなした涼し肌寒い程、この涼しげにもたまたま一騒動、何と風を暑さにあへぐお家のいつても一番小さい第一班八丁袋に入れてお土産にしかかよく眠る。午後三時、起たいくらゐ、ようくねむつ床、ソッパならぬ鈴木先生のた方にはお八つをたくさん皆起きよの聲に待つてました上げますよ、となだめつたとばかりテントよりよはひかしたつ三つのテントを見出し、一目整列、さあようぐれど、誰がおならをししく眠つた第一班からと大き

らみすのべでくれろ(熱くて入れぬから水をうめてくれろ)
潮聲観静抄帳
前田普羅選

北斗莊小品
春霜に泰山木の照り映ゆる
松堂
陽炎の亂れて走る晝闇けぬ
春眠やうつろころに雨を聴く

喜雨(其二)
珠雲 小野務平
梅節早看炎雲關
歌餘閑雨又頻嘆
沛然雨多天噴噴
萬落千部意始寬

△戯作の寸返合一九
病歿(天保二)△新潟
市大火(明治一三)△米價暴騰から富山に一揆起る(大正七)△自動車騒擾から鈴木鹿島村長負傷(昭和八)

七夕の祭典ですんで、こんどは毎夜のやうにデヤンガラ念佛の練習する。鉦太鼓が遠く近く聞こえてお盆気分をそそぐ。

誰が殺したか

今野賢三作
(89) 第二の殺人(辛丑)
春子が訪ねて来てから二時間ばかりたつた。その間に、どんな事があったか、誰か知る筈はなかつた。春子は歸らうとして立ちあがつた。『今夜は、これから正常な人をお訪ねする約束があるのよ、ちやアこれで失禮してよ』



春子が映山の家の外へ出て来た時、ひよつこりと寒合せ明日お目にかゝるわ、わたしたちは星野私立探偵であつた、かうさうやいた、春子は、ひよくはしやいあらうもしや、正常の、でた、ホ、と、わけもなから疑ひが、あたまたち部屋の外へ出た。それは勝らとひらめいたので、春子が氣どられないやうにしてその後をつけた。それは恰度、星野が『まアさん』といつた。春子も本氣とより思はれた。引金を引かすとして追られたのよ、ちやアこれで失禮してよ』

吉田眼科病院
平町紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄
貸家廣告
一、柳町一六番地 五間より六間五十錢迄(三軒)
一、同一番地 四間より五間五十錢迄(三軒)
一、古銀治町三六番地 八 (一軒)
一、内郷村小島 五間五十錢より七間迄 (三軒)
一、白銀町五番地 八間五十錢より廿圓迄 (三軒)
一、同一、一二番地 八間五十錢より十六圓迄 (二軒)
一、仲町町五番地 五間五十錢より六圓迄 (二軒)
一、同五六番地 四間より七圓迄 (二軒)
一、鷹匠町六番地 四間半より七圓半迄 (四軒)

お新益提灯大賣出し
岐阜提灯。本年新製。
變形提灯。大内行燈。
一見涼味湧く優品、種類は數百種も御座います。是非一度御覽下さい。
昭和十年製マーク入になりました、當店は全部マーク入を扱つて居ります。
平二丁目

菅野屋商店
電話一五七番
お新益提灯に御注意!!!
近年各地に於て再製提灯が市場へ出る為めお贈りの方も頂いた方も誠に迷惑され又失禮にもなりますので製造者の間に相談の上今年品物は必ず昭和十年製の赤色マークを入れてあります。御買求めの際は必ず御忘れなく昭和十年製マークと御指命下さい。
昭和十年七月 提灯同業組合

新益用佛壇位牌
山光堂佛具問屋
平四丁目局前
電話五五〇番

祖先崇拜ハ
家庭繁榮ノ礎!!!
神佛は日光風雨の如し
常に我等と混す
御恩報謝の参詣意なるな
御盆には必ず
近江屋の佛具を
平町三丁目一六
電話七百十一番

盛夏は招く!
深緑の山へ...
紺碧の海へ...

故百世儀本年新益相當候處時節柄誠に勝手加間敷は候へ共提灯其他供物等堅く御辭退申上候間不惡御了承被下度候
才植小路
施主 大須賀元助
本年新益に相當り候へ共提灯其他の供物等御贈與の事固く御辭退申上候
平町紺屋町

科外
内臓外科
レントゲン線
備完室病
柳下家

石炭一〇〇%サーウ井ス
時節柄タンゼン値下げ!
一等塊 正味五十斤入一俵 金貳拾八錢
特塊 同 同 金拾五錢
品質が優良 デナレバ 値段バカリ安クナリ
目方が正確 デナレバ 局高イモリニナリ
此の點は當店を絕對に御信用願ひます。
市内ハ一俵ヨリ迅速ニ配達致シマス。
電話三七七番
阿部石炭商店

高柳耳鼻咽喉科
平町紺屋町(電話三三六)
醫學博士 高柳博明

東京鐵道局公認
不二タクシー
電話三二二番

